

令和6年度 こども園（保育園）関係者評価
園評価・評価委員最終評価シート
子育てセンターとものもり

こども園（保育園）関係者評価委員会による評価

対象評価： 最終評価
評価日時： 令和 7年 2月 20日 14:30 ~15:30

【こども園（保育園）関係者評価委員会構成】

学識委員 1名 地域委員 1名 保護者委員 2名

【園の教育・保育目標】

自分のことが好き、友だちのことが好き
~周りの人とのつながりを大切に認め合い、伝え合える仲間づくり~

【本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した
こども園（保育園）評価の具体的な目標や計画】

わくわくがいっぱい、発見がいっぱい
~つながる友だちの輪 広がる遊び~

子どもたちの興味や不思議に思ったことや発見した喜びを、友だちと一緒に考えたり、工夫したりしながら、遊びに展開していきます。大きい子ども小さい子ども共に活動していく中で、様々な友だちと遊ぶ楽しさや、思いを伝え合い協力して成し遂げる達成感を感じながら、様々な経験を楽しみます。また子どもたちが主体となって、活動の取り組みについて伝え合い、毎日の生活や遊びがわくわくしたり、発見したりするよう保育教諭や友だちと一緒に計画に取り入れます。保育教諭は子どもたちの興味や不思議に感じている姿を捉え、知的好奇心を大切に子どもたち主体で遊びを展開できるように、環境を整え活動の計画をしています。また子どもたちの姿を捉え、環境の再構築や提供の工夫をしています。

【評価基準について】

- 4・・・十分に達成されていた
- 3・・・ほぼ達成されていた
- 2・・・取り組みは見られるが達成が十分ではない
- 1・・・取り組みが不十分であった

項目	園評価		評価委員最終評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由（評価委員から）
I. 目標の理解 1. グランドデザインを理解している 2. グランドデザインを意識している 3. 重点目標を意識している 4. 重点目標を意識して取り組んでいる	4	<ul style="list-style-type: none">・グランドデザインを職員間で共有理解し、意識して計画に取り入れ、実践した。・子どもの育ってほしい姿を捉えながら取り組むことができた。・認め合える保育を意識して活動ができた。地域家庭とともに連携を大切にし保育が行われてた。・理解はあり、計画に取り入れることができたが、園の教育・保育の指標となる部分なので職員が共通理解し取り組めるよう意識づけを行っていく。	4	<ul style="list-style-type: none">・法人の教育・保育目標がしっかりしており、園内でも共有されている。・職員間で重点目標を共有し、計画に取り入れている。子どもたちが生き生きと楽しく活動している姿が感じられる
II. 教育・保育の計画性と内容 1. 指導計画の作成 2. 環境への配慮 3. 教育・保育活動の実践 4. 計画と実践の評価・反省	4	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちの声や興味関心を捉え環境を整え、計画実践できた。・子どもの発見や遊びの継続をドキュメンテーションや掲示等で保護者の方へ発信もできた。・野菜を育ててクッキング等を多く計画し、実践ができた。・立てた計画（月案・週案等）の内容についてクラス職員全員が周知し意識していけるよう今一度話し合う時間を大切にしている。	4	<ul style="list-style-type: none">・子どもたちの声から活動の計画実践につながっていることが良いと思う。・野菜を育てクッキングを行ってくれている。旬の野菜を取り入れた献立が多い。皮むきなど子どもが参加する機会があり、食育活動が充実している。・お花、園内装飾など職員の得意分野が活かされている。・職員間で共有して取り組む様子が感じられる。・目標や見通しを持って主体的に活動している。

<p>Ⅲ. 子どもにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. その子らしさが認められる 2. ゆったりとした生活 3. 自然に触れて心ゆくまで遊ぶ 4. いろいろな人の中で自分を知る 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの垣根を越えて全職員でどものりの子どもたち一人ひとりの個性を受け止め、寄り添った保育の実践ができた。 ・異年齢保育や自然に触れた活動が多く、コーナーの充実でも子どもたちや保護者の方も活動を楽しみに登園する姿が多く見られた。 ・避難訓練は、様々な場面を想定して行い臨機応変な対応を日々考え取り組むことができています。 ・散歩では、時間に限りがあるため、行った先の楽しい活動を区切りになってしまうこともあるため、遊びの継続を大切にしながら計画を立案し、継続的に楽しめるよう工夫していきたい。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動の中から子どもが選べる環境が良い。(ダンボールを使ったダイナミックに遊べる環境の提供) ・園周辺の環境に恵まれており、環境を活かした散歩の活動を楽しめている。 ・散歩の回数等に差がある場合もあるが、それぞれのコーナーが魅力的になるよう、活動や目的を計画している。 ・活動の様子はおまかせ保育システムにて理解しているが、自分の子がどのコーナーで遊んでいたのか分からない時がある。送迎時に伝えていく。
<p>Ⅳ. ファミリーにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 気軽に相談できる 2. いつでも保育に参加できる 3. 必要な情報が得られる 4. 保育を通して地域に親しむ 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や生活の様子を伝えられるように意識して保護者の方へ声を掛けた。新入園児や保護者の方も園生活に慣れ、見かけの表情もほぐれてきたと感じていて嬉しい。 ・保護者の参加行事が増え、嬉しそうに参加してくれる姿が見られた。 ・給食で食べた食事について持ち帰られるレシピの充実により、園の食事を通して家庭や保護者とのコミュニケーションにつながった。 ・ブログの活用については、園内の子ども様子を伝えることを意識して行うことができた。 ・ブログの更新が分かりづらいとのこと意見があったため、今年はおまかせ保育システムの活動表にてお知らせを行った。普段の遊びについてのブログも工夫していきたい。また、職員への周知についてもしっかり行っていきたい。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・降園時に玄関の給食展示を親子で見えて会話のきっかけになっていると感じる。 ・手作りおやつは家では出ないものも多く、知らなかった子どもの好みを知ることができる。 ・ブログの更新が分かりやすくなった。 ・園での全調理や手作りおやつが良い。地域の食材が使われていて嬉しい。 ・送迎時、担任以外の先生からも子どもの様子を伝えてもらえて職員みんなで保育している様子が感じられて嬉しい。
<p>Ⅴ. 地域にとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 誰でも親しく訪ねられる 2. 園の内容がよくわかる 3. 緊急の時頼りになる 4. 子育てに夢がもてるように 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・デイサービス、ボランティア、読み聞かせなど、様々な人との関わりが持てる計画ができ地域の方との交流が多く持てた。 ・支援センターへ行くまでに園舎内を通り、園の様子や雰囲気を感じられ、保育者も暖かく声を掛けして、地域の方が利用しやすい雰囲気作りが出来ている。 ・職員の挨拶や笑顔で受け入れの関わりや、散歩先であった地域の人との挨拶も積極的にやっている。 ・5-3緊急については、職員秋季研修などを通して緊急時に園がどのような役割になるのかの学びを深めた。緊急の時の対応方法や地域の貢献の仕方など今後も、もっと学んでいきたい。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・公会堂が隣にあり、5歳児が敬老会に参加した。地域のおじいちゃんおばあちゃんが喜んでる姿が見られてよかった。地域の人に受け入れてもらっていることを感じた。 ・環境に恵まれていることを感じる。 ・様々な場面を想定した避難訓練をし、子どもたちも「〇〇から出火したんだって」と家で話してくれる姿があり、真剣に取り組んでいると感じる。 ・散歩先では地域の方との触れ合い(挨拶等)があり、園と地域とともに成長を見守る機会ともなっている。 ・地域の夏祭りや敬老会への参加があり、交流の場となっているため、今後も継続していきたいと思う。
<p>Ⅵ. スタッフにとっては</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 個性が生かされる 2. 快適な職場づくり 3. 生活や遊びの文化が伝えられる 4. 視野を広げて自ら学ぶ 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で職員一人ひとりの得意なことを伝え合い、どう保育に活かせるか考える機会を持つことができた。 ・研修に積極的に参加し職員会議で伝え、学びを深めることができた。 ・クラスの垣根を超えた月担当や行事担当でやりたいことを言い合える関係や雰囲気であった。 ・遊びを提供していく中で、教材研究をすることでより保育が楽しくなる。また、活動を行うにあたっての準備や職員間の周知、相談がよりあった方が、遊びの充実につながる。来年度意識して行っていきたい。 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・手芸、園芸、など職員の好きなこと得意なことを生かせる環境や雰囲気があり、廊下の展示物も季節にちなんだもので四季を感じられる。 ・ランチルームの野菜の展示物を見て会話が広がり、食への興味がさらに深まっていると感じる。 ・誕生日のお祝いや運動会のメダルが手作りでき温かみがあって嬉しい。 ・乳幼児期の大切な時期に積極的に地域との交流を計画してくれ、嬉しい。